

# 公開シンポジウム

貧

困

と

地

域

子どもの生活実態調査から見えてくるもの

日時：2022年12月16日（金）18:00～20:30

場所：全国教育文化会館(先着60名)＋オンライン配信 **無料**

## シンポジウムの内容

「貧困学の確立：分断を超えて」PJの紹介

### 第一部

各地域からの報告

子どもの生活実態調査を実施した**6地域**の研究者が、それぞれの地域の「目玉」の成果を報告します。

北海道、東京、愛知、大阪、高知、沖縄

### 第二部

パネル・ディスカッション



参加登録はこちら⇒ 対面



ZOOM



# プログラム

## 18:00-18:10 挨拶

「学変PJ『貧困学の確立：分断を超えて』の紹介」

阿部彩（東京都立大学、領域代表者）

### 第一部

## 18:10-19:40 各地域からの報告（各 15分）

1. 松本伊智朗（北海道大学）「北海道調査から見えるもの」
2. 山本直子（東洋英和女学院大学）「都内の子どもの生活困難の地域分析」
3. 後藤澄江（日本福祉大学）「愛知子ども調査の結果・提言を踏まえた  
5か年の施策・事業の取組状況からの示唆」
4. 山野則子（大阪公立大学）「大阪調査からの展開～見えない課題の可視化と  
その対応策」
5. 藤原武男（東京医科歯科大学）「貧困からどう子どもの健康を守るか」
6. 山野良一（沖縄大学）「子どもの貧困が集中する沖縄県調査から見えるもの」

～～休憩（10分）～～

### 第二部

## 19:50-20:30 パネル・ディスカッション（40分）

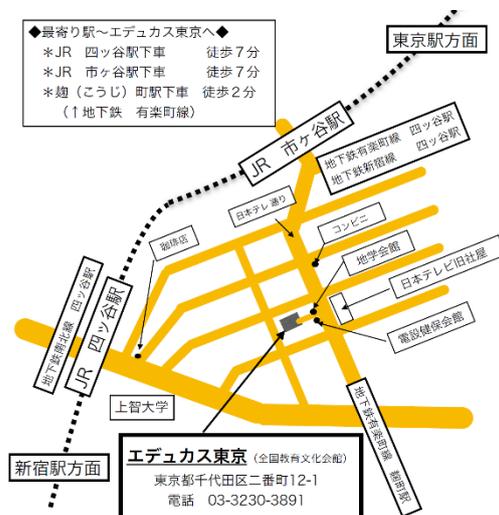
各登壇者

モデレーター 黒河昭雄（神奈川県立保健福祉大学）

場所：全国教育文化会館  
（エデュカス）

お問い合わせ：

東京都立大学  
子ども・若者貧困研究センター  
042-677-2065  
[rccap@tmu.ac.jp](mailto:rccap@tmu.ac.jp)



※ 本シンポジウムは文部科学省学術変革領域研究「貧困学の確立：分断を超えて」（22A101）の一環として行われるものです。